



## “明日のための今日”

## 東部地域の地域活動への提言

東部地域づくり協議会 会長 佐藤 勲

“明日のための今日”とは「日本3百名山ひと筆書・完全人力踏破挑戦」で知られる田中陽希氏のテレビでの発言でした。(2020.6.20)

“明日は出来ないかも知れないが今日できることはやっておこう”・・・このことばを頼りに私なりの東部地域における地域活動への問題意識と提言の試みをしてみましょう。

### 1) 東部地域の特性と地域住民の意識変化など

#### ①地域の変化は一律ではありません。

東部地域は市街地に林立するマンションから山地～田んぼの広がる風景など地域の特徴は見るからに一律ではありません。

近年は郊外地の空き地、空き家が目立つ一方、市街地のマンション需要が活発化（移住？）しております。

#### ②人のつながりの希薄化が進んできました。

毎年、「孤独死」が発生するなど“明日は我が身”かと、さびしい状況が顕著に見られるようになってしまいました。

#### ③地域団体の担い手に関わる意識は大きく変わってきました。

各地域団体の活動を支える担い手（役員～後継者）が限られてしまい、それぞれの会員の参画意識が薄れてきました。

#### ④行政の関わり方の変化

秋田市の最近10年間（2009～2019）の人口動態をみれば、市全体では-6.0でしたが東部-3.9、中央-5.7、西部-7.4南部-1.9、北部-7.6など（2020.1.27・さきがけ）で一括りにできないこともあり、概ね地域住民の「自助努力」に期待

されるウエイトがましてきているのかもしれませんが。

#### ⑤地域インフラの整備による東部地域の発展

秋田大学付属病院・横山金足線・手形陸橋は東部地域のインフラ整備を象徴し、発展の骨格を形づくってきました。

### 2) 今後の東部地域の活性化に関わる最近の動きについて…活性化のヒント

東部地域は若々しく、活力に満ち溢れていた時期を経て、いまやそれぞれ地域内で一律でない発展態様を示すところに差しかかってきました。

最近の動きから（2022事業）、今後これをなぞっていけば提言に替えるものと考えられる事例を紹介し、大いにその趣旨を参考として行きたいものです。

#### ①「水害対策に関する住民説明会」…インフラ整備についてのヒント

（広面地区連合町内会・秋田市議会東部議員団）

#### ②「そうだ、近場を探ろう」…身近にある地域活力剤の発見のヒント

（広面地域包括支援センター）

#### ③秋田市まちづくりラボ講座2022東通地区まちあるき…おらほにしかない宝物の再評価とブラッシュアップのヒント

（秋田市中央SC、東部SCなど）

さあさあ、東部地域の発展のポテンシャルの高さに、“明日のための今日”の意気のもと、それぞれのアイデアと行動を呼び起こして行きましょう。



# いーぱるサークル連合会創立40周年記念式典・公演会

令和4年10月14日・15日

## 創立40周年記念式典を開催して



いーぱるサークル連合会 会長 青柳 忠夫

令和4年度はいーぱるサークル連合会が発足して40周年にあたり、記念すべく周年記念式典を開催することができました。記念公演にはマジシャンの「ブラボー中谷」とお笑い芸人「ちえす」を招へいしました。

当日は、コロナ禍を考慮して客数を150人に絞り、椅子間隔はゆったりです。それが功を奏したのか、会場は爆笑の渦。こてこての秋田弁のお笑いにコロナもひと休み？

今回の事業はサークル連合会とふれあいまつり実行委員会との共催です。2階では日頃研鑽した作品を展示して来場者の目を楽しんでもいただきました。翌日は文化ホールでの芸能発表があり、こちらでも好評でした。

最後にこの記念事業を開催するにあたり、一緒に汗を流してくれた役員とまつり委員会の皆さんに感謝してこの稿を閉じます。

ありがとうございました。



東部地域づくり協議会会長挨拶



サークル功労者表彰式



サークル連合会会長挨拶



にぎわいの会場



ブラボー中谷&ちえす記念公演会



ブラボー中谷&ちえす記念公演会

# いーぱるふれあいまつり発表会



大正琴 花かけ会



東部遊舞会



フラ・ハイビスカス



コール山鳩



秋田東謡会



東部民謡教室



東部民踊舞踊会



展示風景

# 未来を耕すプロジェクト活動風景



秋田市では、地域特性を生かした魅力的なまちづくりに取り組むことを目指し、「秋田市市民協働指針」を平成30年2月策定。

私たち「東部地域づくり協議会・まちづくり部会」は、その指針実現を目指し「休耕地の有効活用実行委員会」を立ちあげ、当プロジェクトの活動を開始しました。

地域の皆さまと交流しながら野菜を育て、出来上がった野菜は、子どもたちの収穫体験を実施。

高齢者施設やこども食堂に収穫した野菜を無償提供。厚生労働省主催「わたしのまちの通い場コンテスト」で優秀賞を受賞いただき、皆さまのご声援を励みに会員19名で活動しております。

## 「通いの場」コンテスト優秀賞受賞



地域みんなのカフェ「わ・食堂」



秋田ノーザンハピネットこども食堂みんなのテーブル

## 秋田市東部市民サービスセンター いーぱる

[施設利用の申込み]

TEL.853-1683

FAX.834-1863

[取扱業務の問い合わせ]

TEL.853-1039

FAX.834-1829

[URL]<http://www.city.akita.akita.jp/sc/es/>

[所在地] 〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町13番地3